

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金） 事後評価書

平成 30年 9月 12日

計画の名称	枚方市宅地耐震化推進事業（防災・安全）		
計画の期間	平成29年度（1年間）	交付対象	枚方市
計画の目標			

宅地耐震化推進事業の促進を図るため、第2次スクリーニング調査実施に向けた優先度の高い箇所の抽出および計画を作成し、今後の活動崩落防止対策につなげることで、災害に強い安全な地域づくりを推進する。

計画の成果目標（定量的指標）

市域全体の大規模盛土造成地より、第2次スクリーニング調査実施に向けた優先度の高い箇所の抽出および計画を作成する。

定量的指標の定義及び算定式

第2次スクリーニング調査実施における優先度の高い箇所の抽出および計画を作成する。（1.5次スクリーニング）

定量的指標の現況値及び目標値

当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H29末)
30%	—	100%

備考

全体事業費

合計
(A+B+C)

9.7百万円

A

9.7百万円

B

—

C

0.0百万円

効果促進事業費の割合
C / (A+B+C)

0.0%

事後評価（中間評価）

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事後評価の実施時期

事業完了後、枚方市で実施

事業完了後の平成30年に実施

公表の方法

枚方市 開発審査課のホームページで公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H29	H30	H31	H32	H33		
A-1	宅地耐震	一般	枚方市	直接	枚方市	宅地耐震化推進事業	大規模盛土造成地変動予測調査 (第1.5次スクリーニング)	枚方市						9.7	
合計													9.7		
B 関連社会資本整備事業（該当なし）															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H29	H30	H31	H32	H33		
合計															

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H29	H30	H31	H32	H33		
											合計	0				
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考			
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
									H29	H30	H31	H32	H33			
											合計					

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況														
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> ・第一次スクリーニングで抽出された大規模盛土造成地について、基礎資料に基づき現地踏査等を実施することで、第二次スクリーニングの優先度を把握することができた。 												
II 定量的指標の達成状況		指標①	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	計画どおり、第二次スクリーニング候補地の現地調査を実施した。								
			最終実績値	100%										
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）														
3. 特記事項（今後の方針等）														

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

計画の名称	枚方市宅地耐震化推進事業（防災・安全）	交付対象	大阪府枚方市
計画の期間	平成29年度（1年間）		



宅地耐震化推進事業(A-1)
 大規模盛土造成地変動予測調査(第1.5次スクリーニング)
 枚方市全域